

2022年1月27日
あいおいニッセイ同和自動車研究所

献血活動の再開

今年もコロナウィルスの影響により、外出の回数は減少し人の行き来は疎らでした。赤十字職員の方との会話の中で、緊急事態宣言が解除された事で人々の動きも活発化し、献血者の増加が見込めると予測をしていたらしいのですが、自宅での籠り期間が長かったこともあり、その反発で人々は旅行・行楽地へとレジャーに目が向けられ、行動範囲は格段に広がったものの、解除後の献血者は更に減少傾向で推移したようです。

血液は現代の最先端技術の何を持ってしても人工的に作る事ができず、長期保存もできない事や、採血後の血液成分によっては4日程度の保存期間しかないそうです。

人が血液を生成するには骨髓の造血幹細胞が細胞分裂を繰り返し赤血球・白血球・血小板を作ります。そして、血液は絶対的に不可欠で掛け替えのない命の源と言えます。

今、医療で必要としている血液型や量及び献血の協力できる場所は、日本赤十字社のWEBサイトで簡単に確認ができ、事前の献血予約も可能です。献血への参加により自身の血液はデータ分析され、現在の健康状態及び疾病を確認する事ができます。

弊社の献血参加はコロナウィルスの発生後、感染回避の為に中止しておりましたが、宣言解除後においては万全の感染予防措置の下、職員他の協力により再開しました。



献血の問診



献血の受付



献血車